

令和2年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
330321061	保育内容（表現A） Childcare Contents (Expression A)	埴 佐敏		専門	2	必修	2年前期

**科目の概要**

保育内容の領域「表現」についての理解を図り、身体を使っての表現活動を中心に幼児の実態に応じた保育内容の展開や指導方法を学んでいく。また、身体表現の実践を通し表現する楽しさを体験的に学習したり、作品や模擬保育を行ったりするなかで、情報機器等の活用法を知る。さらにそれらの動きが、幼児期の基本的な動きの習得に繋がっていることを体験しながら、実践的指導法を身に付けていく。

学修内容	到達目標
幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、領域「表現」のねらい及び内容を理解する。 模擬保育を通して、幼児への指導、支援方法を学ぶ。 保育指導案を作成し模擬保育に取り組むとともに、模擬保育後の省察をもとに保育において指導を改善する視点を作成する。 体験的に学習するなかで、学生自身がイメージを豊かにし、表現する楽しさを知り、効果的な指導法を考える。	領域「表現」のねらいや内容及び全体構造を理解し、幼児が主体的に表現することを楽しむための働きかけを身に付けることができる。 保育の場に即した表現活動の指導法の修得を図る 情報機器の活用法を知り、現場で活用できる効果的な指導法を身に付けることができる。 模擬保育の指導案を作成し、模擬保育実施後の振り返りを通し、指導を改善する視点を身に付けることができる。

**学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素**

**学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	「表現」のねらいや具体的内容について、自主的に学習を進めることができる。
	働きかけ力	
	実行力	自分なりに工夫したり、他者と協力したりして表現に取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	自分自身や仲間の表現方法の課題や改善点を見つけることができる。
	計画力	
	創造力	よい作品づくりの視点から抽出した課題を解決するために工夫することができる。
チームで働く力	発信力	子どもが楽しむための方法を用い、模擬保育を行うことができる。
	傾聴力	グループ活動において、仲間の意見をしっかり聞いたり、相手に自分の考えを伝えたりできる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	グループワークや課題提出など、授業が円滑に進行できるよう規則を遵守できる。
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：特に使用しない。  
参考文献：保育所保育指針解説書、幼稚園教育要領、幼稚園教育要領解説書、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説書、幼児期の運動指針ガイドブック

**他科目との関連、資格との関連**

幼児にとって体を動かし、表現することは楽しい活動である。その楽しさに十分浸らせるために、保育者自身がしっかり表現の指導ができなければならない。そのため、主体的に真面目な態度で授業に臨むこと。

学修上の助言	受講生とのルール
幼児にとって体を動かし、表現することは楽しい活動である。その楽しさに十分浸らせるために、保育者自身がしっかり表現の指導ができなければならない。そのため、主体的に真面目な態度で授業に臨むこと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>遅刻や欠席をしないこと。</li> <li>演習は体を動かすので、高校時代の体育着など運動に相応しい服装であること。</li> <li>課題等の提出期限を厳守のこと。</li> </ul>

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト			①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート		30			①	✓
							②	✓
							③	
							④	
							⑤	
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)		60		①	✓			
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10		①	✓			
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤				
総合評価 割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>幼稚園教育要領等に示されている領域「表現」のねらい及び内容を述べることができる。</p> <p>幼児が興味関心を高める指導法で模擬保育ができる。</p> <p>模擬保育後の省察をもとに改善点を明確にするとともに、修正を加え新たな指導法を述べるができる。</p> <p>イメージを豊かにし、表現する楽しさを味わうことができる効果的な指導法を考えることができる。</p> <p>上記の内容について、特に優れている場合をS(秀)と評価する。</p>	<p>幼稚園教育要領等に示されている領域「表現」の内容を述べるができる。</p> <p>幼児が興味関心を示す指導法で模擬保育ができる。</p> <p>模擬保育後の省察をもとに改善点を抽出し、指導法を改善できる。</p> <p>イメージを豊かにし、表現する楽しさを味わうことができる指導法を考えることができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	○オリエンテーション ○幼児教育の目的と領域「表現」の内容を学習する。	講義	・幼児教育の目的から見た領域「表現」の内容について述べることができる。	(予習)シラバスで授業の流れを確認する。  (復習)幼児教育の目的と領域「表現」の内容をまとめる。	180	主体性 課題発見力 傾聴力
2週 /	○領域「表現」と「健康」との関連を学習する。 ○幼児期の運動指針に示された基本的な動きと表現との関連を学習する。	講義	・領域「表現」と「健康」との関連が理解できる。 ・幼児期の運動指針に示された基本的な動きと表現との関連を述べることができる。	(予習)幼児期に身に付けさせたい動きを調べる。  (復習)幼児期に身に付けさせたい動きと表現との関連をまとめる。	180	主体性 課題発見力 傾聴力
3週 /	○幼児期に身に付けさせたい基本的な動きを実際に行い、遊びの中で習得することを学習する。	講義	・幼児期に身に付けさせたい基本的な動きを実際に行い、遊びの中で習得することを体験する。	(予習)幼児期に身に付けさせたい動きと遊びとの関連を調べる。  (復習)幼児期に身に付けさせたい基本的な動きをまとめる。	180	主体性 課題発見力 傾聴力
4週 /	○幼児期に身に付けさせたい基本的な動きを生かした身体活動や表現をグループごとに創り、発表する。 ○リトミックのDVDを視聴し、保育現場での活用を学習する。	講義、演習	・幼児期に身に付けさせたい基本的な動きを生かした身体活動や表現の創作に、グループの一員として役割を果たし、発表できる。 ・リトミックの保育現場での活用について理解する。	(予習)リトミックについて調べる。  (復習)リトミックと身体活動「表現」についてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
5週 /	○動物の動きを行動別(「重そうにゆっくり歩く」等)や場面別(「お腹がすいたとき」等)に考え、表現することを学習する。	演習	・動物の動きの特徴を考えて表現することができる。	(予習)子どもが知っている動物の動きを考える。  (復習)動物の動きを場面ごとにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
6週 /	○動物の行動別や場面別の動きづくりを学習する。	演習	・動物の行動別や場面別の動きづくりを、グループの一員として考える。	(予習)子どもが知っている動物の動きを考える。  (復習)動物の行動別、場面別の動きをまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
7週 /	○動物の行動別や場面別の動きづくりを発表する。 ○録画した動物の動き方の発表を見て、動き方について検討する。	演習	・動物の行動別や場面別の動きづくりを発表する。 ・録画した動物の動き方を省察し、課題や修正点を述べる。	(予習)動物の動きの発表を構想する。  (復習)動物の動きの発表の課題や修正点をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
8週 /	○各種伝承遊びを体験し、保育現場での指導法を学習する。	演習	・各種伝承遊びを保育現場で指導できる。	(予習)各種伝承遊びの行い方を調べる。  (復習)各種伝承遊びの指導法をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	○新聞紙、袋、縄、ボールなどの用具を用いた遊びを体験し、保育現場での指導法を学習する。	演習	・新聞紙、袋、縄、ボールなどの用具を用いた遊びを保育現場で指導できる。	(予習)身近な袋や新聞紙を用いた遊びを考える。 (復習)身近な用具を用いた指導法をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
10週 /	○音の強弱や曲のテンポの緩急に合わせたリズム遊びや表現を学習する。 ○自分たちで選択した曲や創ったリズムでグループごとの発表を構想する。	演習	・音の強弱や曲のテンポの緩急に合わせたリズム遊びや表現を理解し、体で表現することができる。 ・自分たちで選択した曲や創ったリズムでの構想づくりで、考えを述べるができる。	(予習)音の強弱や緩急による体の動かし方の違いを調べる。 (復習)発表会での動きの構想をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
11週 /	○ビデオ録画したグループで創った表現リズム遊び省察し、課題と修正点を考えることができる。	演習	・ビデオ録画したグループで創った表現リズム遊び省察し、課題と修正点を述べるができる。	(予習)発表会の動きを確認する。 (復習)表現リズム遊びの成果と課題をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
12週 /	○模擬保育(表現遊び、リズム遊び)の指導内容を考え、指導案作成を学習する。	講義	・模擬保育(表現遊び、リズム遊び)の指導内容を考え、指導案作成を行う。	(予習)模擬保育(表現)の指導内容の概略を考える。 (復習)模擬保育(表現)の指導案を完成させる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
13週 /	○表現遊び、リズム遊びの模擬保育を行う。 ○授業後の省察により、課題や修正点を明らかにし、次の指導に生かすことを学習する。	演習	・表現遊び、リズム遊びの模擬保育を行うことができる。 ・模擬保育の課題や修正点を明らかにし、次の指導に生かす点を述べることができる。	(予習)模擬保育の指導内容を確認する。 (復習)模擬保育の課題や修正点を述べるができる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
14週 /	○表現遊び、リズム遊びの模擬保育を行う。 ○授業後の省察により、課題や修正点を明らかにし、次の指導に生かすことを学習する。	演習	・表現遊び、リズム遊びの模擬保育を行うことができる。 ・模擬保育の課題や修正点を明らかにし、次の指導に生かす点を述べることができる。	(予習)模擬保育の指導内容を確認する。 (復習)模擬保育の課題や修正点を述べることができる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
15週 /	○幼児期の「表現」と小学校低学年の「表現リズム遊び」との接続性や関連性を学習する。	講義	・幼児期の「表現」と小学校低学年の「表現リズム遊び」との接続性や関連性を述べることができる。	(予習)小学校低学年の「表現リズム遊び」の指導内容を調べる。 (復習)幼児期の「表現」と小学校低学年の「表現リズム遊び」との接続性や関連性をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

令和2年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
330322062	保育内容（表現B） Childcare Contents (Expression B)	加藤 万也		専門	2	必修	2年後期

**科目の概要**

幼児の図画表現は、段階的な発達をするものである。この授業では、幼稚園教諭・保育士としての知識技能を合わせ持ち、それらを主体的・創造的に活用することができるようにするために、発達段階に応じた表現活動を理解しながら体験修得していく。また、幼稚園教員および保育士として、教育（保育）現場で実践的に役に立ついくつかの造形を修得し、幅広い知識を身につけるとともに、小学校での学びとの関連性を考察していく。

学修内容	到達目標
幼稚園教育要領をふまえ、幼児の発達を理解する。 表現の楽しさを体験し、感性を養うために必要な手法を体得する。 子どもの視点に立って制作の工夫をする。	幼児の発達を理解し、説明することができる。 感性を養うための表現とは何かを理解し、そのための造形遊びを考案することができる。 造形における配慮として、創意工夫を講じようとする。

**学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素**

**学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	課題をするのに必要な知識について、資料を使って自己学修することができる。
	働きかけ力	
	実行力	困難があっても目標を変更せず到達することができる。
考え抜く力	課題発見力	推測で判断せずに、客観的に情報を整理して、課題を見極めることができる。
	計画力	
	創造力	固定観念に捉われることなく、多角的に物事を考察することができる。
チームで働く力	発信力	自分の意見を整理し、工夫した発表をすることができる。
	傾聴力	他者の意見を確認し、真摯な態度で耳を傾けることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	自分の価値観で判断せずに、集団のルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：「幼稚園教育要領」（平成29年3月公示 文部科学省）  
「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」（平成29年3月公示 文部科学省）  
参考文献：適宜、資料を配布する。

**他科目との関連、資格との関連**

保育内容の各領域と保育に関連する科目  
資格：保育士・幼稚園教諭

学修上の助言	受講生とのルール
この授業は、演習（課題制作）を基本としています。今まで美術が苦手だった人も、個性的でユニークなアイデアを作品に仕上げることができます。自分の個性に自信を持って、自己表現することを喜びとできるような積極性を持つようしてください。	授業開始後の入退室は原則禁止。 提出物は期限厳守。 課題未提出の場合は、単位修得対象としない。 制作のために資料（スマートフォンを含む）を参考にする場合は、必ず事前に許可を得ること。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験		①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)	90	①	✓	・理解度の確認として成果発表を行う。 発表内容20点、プレゼンテーションスキル10点 ・制作に関しては、以下の配点とする。 60点：作品の完成度が特に高く、子どもへの配慮や工夫がある。 50点：作品の完成度は高く、子どもへの配慮や工夫がある。 40点：作品の完成度は高いが、子どもへの配慮に欠ける。 30点：作品の完成度が高いとは言えない。 20点：作品の完成度が低く、努力が必要である		
		②	✓			
		③	✓			
		④				
		⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性) 講義の内容を積極的に吸収しようとすることができる。 (実行力) 課題解決に向けて積極的に臨むことができる。 (課題発見力) 授業の中から自分なりの課題を見つけることができる。 (創造力) 与えられた課題に対して自分なりの解決方法を模索できる。 (発信力) 必要な時に、意見を述べたり、発表したりできる。 (傾聴力) 他者の意見への同調や疑義を表明できる。 (規律性) 遅刻、私語をせず、授業の進行に協力できる。 ・授業内の様々な活動を通して、上記の1~2つが認められれば3点、3~4つでは7点、5~6つなら10点とする。	
			②	✓		
			③	✓		
			④			
			⑤			
総合評価 割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<ul style="list-style-type: none"> <li>・与えられた課題を理解し、多角的に研究している。</li> <li>・造形で子どもに伝えたいことが十分に表現できている。</li> <li>・子どもを楽しませるためのアイデアと工夫が豊かである。</li> <li>・造形作品として、楽しく心豊かに鑑賞できる。</li> <li>・グループワークではグループのテーマを表現するために自分の役割を理解し協働している。</li> <li>・上記基準をはるかに上回る場合はS(秀)評価とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・与えられた課題が理解できている。</li> <li>・満足ができるまで制作を貫徹している。</li> <li>・子どもに伝えたいことを造形で表現できている。</li> <li>・造形活動で子どもに楽しんでもらおうとしている。</li> <li>・造形作品として手を抜かず仕上がっている。</li> <li>・グループワークではグループのテーマを表現するために指示に従って努力している。</li> </ul>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	< 幼児画の発達段階 > 幼稚園指導要領の理解と、 幼児の描画発達について知り、 その特徴を理解する	講義	幼稚園指導要領を理解と、 幼児描画発達について、 大まかに理解できている。 (理解シートの提出)	(予習) 幼稚園指導要領を熟読する (復習) 幼稚園指導要領および、 幼児の描画発達について ノートにまとめる	180	主体性 規律性 傾聴力
2週 /	< 幼児画の体験 > 展開描法を理解・描画し、 こどもの世界を体験するとともに、 評価について理解する	演習	展開描法について、 大まかに理解できている。 (アイデアメモとスケッチブックの提出)	(予習) 展開描法の理論をリサーチする (復習) 展開描法を再度やってみる	180	主体性 課題発見力 規律性
3週 /	< 幼児画の体験 > レントゲン描法を理解・描画し、 こどもの世界を体験するとともに、 評価について理解する	演習	レントゲン描法について、 大まかに理解できている。 (アイデアメモとスケッチブックの提出)	(予習) レントゲン描法についてリサーチする (復習) レントゲン描法を再度やってみる	180	主体性 実行力 課題発見力 規律性
4週 /	< 造形練習 1 > グループでペープサート制作をする	講義 作品制作 グループワーク	発表するにふさわしいペープサートを作ることができる。 (アイデアメモと作品の提出)	(予習) ペープサートに使えるようなキャラクターを用意する (復習) 授業内だけではできなかった制作をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
5週 /	< 造形練習 2 > ペープサート創作劇の発表をし、 発表の難しさや楽しさを理解する	作品制作 グループワーク 発表	役をこなして、劇として成立するものを演じられる。 (評価シートの提出)	(予習) グループでシナリオを考え、練習する (復習) 演ずるための工夫を再考する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
6週 /	< 保育指導 1 > 3種類の特殊な描画を体験し、 保育指導としての指導案を作成する	演習 作品制作	手を使わない描画方法を理解して、 作品制作ができる。 (アイデアメモと作品の提出)	(予習) 保育活動の指導案をリサーチする (復習) 指導案の作成をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
7週 /	< 保育指導 2 > 前回の授業で学んだ3種類の特殊な描画を主題にして、 指導案をもとに模擬保育をおこなう	演習 模擬授業	指導案を作成し、模擬授業を遂行することができる (指導案の提出)	予習) 指導案を作成する (復習) 模擬授業の振り返りをする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
8週 /	< 壁面練習 1 > 幼稚園・保育園の教室を想定した季節飾り(壁面)の制作を通して、 素材を活かした表現を習得する グループで構想を練り、 分担を決めて制作準備をする	作品制作 グループワーク	グループ内での自分の役割を理解し制作することができる。 (制作メモの提出)	予習) 雑誌やネットなどを用いて、 保育園・幼稚園の壁面を調べておく (復習) 壁面装飾のための素材を用意する	180	主体性 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	<壁面練習2> 幼稚園・保育園の教室を想定した季節飾り(壁面)の制作を通して、素材を活かした表現を習得する 構想をもとに、分担箇所の制作を行う	作品制作 グループワーク	グループ内での自分の役割を理解し制作することができる。 (制作メモの提出)	(予習)壁面装飾に必要な素材を用意する (復習)授業内だけではできなかった制作をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
10週 /	<壁面練習3> 幼稚園・保育園の教室を想定した季節飾り(壁面)の制作を通して、素材を活かした表現を習得する 分担箇所の制作を行うとともに、全体的なバランスを考えた修正を加える	作品制作 グループワーク	グループ内での自分の役割を理解し制作することができる。 (制作メモの提出)	(予習)壁面装飾に必要な素材を用意する (復習)授業内だけではできなかった制作をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
11週 /	<壁面練習4> 幼稚園・保育園の教室を想定した季節飾り(壁面)の制作を通して、素材を活かした表現を習得する 全体のバランスを考慮した総合的な制作を行う	作品制作 グループワーク	グループ内での自分の役割を理解し制作することができる。 (制作メモの提出)	(予習)壁面装飾に必要な素材を用意する (復習)授業内だけではできなかった制作をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
12週 /	<壁面練習5> 幼稚園・保育園の教室を想定した季節飾り(壁面)の制作を通して、素材を活かした表現を習得する 全体的な構成確認を行い、修正を加えることで作品を完成させる	作品制作 グループワーク	グループ内での自分の役割を理解し制作することができる。 (制作メモの提出)	(予習)壁面装飾に必要な素材を用意する (復習)授業内だけではできなかった制作をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
13週 /	<名札作り> 実習で使える「名札」を制作し、見やすく楽しい構造を理解する	作品制作	子どもが可愛いと思える名札を作ることができる。 (アイデアメモと作品の提出)	(予習)手作り名札の例作品を選出して印刷して持参する (復習)授業内でできなかった制作をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
14週 /	<プログラムの作成> 行事プログラムの装飾を制作し、デザインを理解する	作品制作	行事に見合った作品に仕上げることができる。 (アイデアメモと作品の提出)	(予習)園での行事を調べ、内容を記述してくる (復習)授業内だけではできなかった制作をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
15週 /	<衣装制作> ポリ袋を使って簡易衣装を制作し、素材特性を理解する	作品制作	簡単に着脱できる構造の衣装を制作できる。 (アイデアメモと作品の提出)	(予習)ポリ袋衣装の例作品をリサーチしておく (復習)授業内だけではできなかった制作をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力